

こどもたちが、
幸せになりますように。

映画

こども食堂にて

こども食堂を舞台に繰りひろげられる、愛に溢れる親子のものがたり。

上映日 2月23日 (木・祝)

午前9時30分～12時

☆当日は、美浜町内の「子ども食堂」の活動も少し紹介いたします。

会場：美浜町保健センター 3階 集団指導室

対象：どなたでも

定員：なし

参加費：無料

情報保障：*活動紹介には手話通訳とパソコン要約筆記あり。

*「映画」上映中は、聞こえが不自由な方のために、別スクリーンに台詞等を文字にして映し出す取り組みを行います。

参加申込：2月20日(月)までに電話、FAX、メールにてお申込みください。
右上のフォーム(QR)からもお申し込み可能です。



〈お問い合わせ先〉 社会福祉法人 美浜町社会福祉協議会

TEL:0569-83-2066 FAX:0569-82-5160 メール: info@mihama-shakyo.or.jp

映画 こども食堂にて



子どもを取り巻く状況は、年々厳しさを増しているようにも感じます。それなのに当事者である子どもたちの声、支えようとする大人たちの声、施設を出て社会で暮らす人たちの声が届くことが少ないのが現状です。彼らは何を感じ、どう生きようとしているのか… また我が子を、社会的養護に預けざるを得ない状況に追い込まれる親たちは、何を思い生きているのか… 私たちは映画を通じて、より多くの人たちに、現代の子どもたちを取り巻く問題と、子どもを救い守ろうとする大人たちの活動を伝えたいと思っています。



製作・配給：映画製作チーム・Sunshine
 mail : sunshine20170907@gmail.com
 HP: <https://kodomosyokudo-nite.jimdo.com/>

映画 HP QRコード



【ストーリー】「こども食堂」でボランティアを始める千晶(ちあき)。彼女は、親の虐待から立ち直った過去があった。今や「こども食堂」は、単なる貧困家庭や孤食の子に食事を提供するだけでなく、子どもと地域・社会を結び付ける重要な場としての役割が求められている。千晶の目には、夕食を食べに来る何らかの事情を抱えた子どもたちの姿が映った。腕に痣がある小学生。児童養護施設に入っていたことを笑顔で話す中学生、子育てに苦悩するシングルマザーもいた。千晶は、子どもたちに優しく声をかけ、自分の体験したことを話す。何が自分のできるのかと、もがきながら。ある日、千晶は里親のもとで暮らす一人の高校生の悩みを聞く。生みの母親が見つかった、会いたいという。そんな少年に千晶は言葉をかける…少年は、どう行動するのか…千晶自身には、縁を切ったつもり父親が行方不明との連絡が入り、心は揺れる…

「こども食堂」でボランティアを始める千晶(ちあき)、
 彼女は、親の虐待から立ち直った過去があった。
 「こども食堂」で、様々な事情を抱える子どもたちと出会う。
 その中に、里親の元で暮らす少年がいた。
 千晶は何を思い、どう行動するのか…

本下はの 北原佐和子 平田友子 高橋万里子 大地伸永
 川上麻衣子(特別出演) 柴田理恵(特別出演) 五大路子(友情出演)

水町心音 紀那きりこ 青木さなえ 風間しおり 愛羅 小池真名実 佐藤俊介 米澤成美 後藤沙恵 迫田恵介 宮崎太一
 大谷豪 酒巻朋加 百山月花 安住啓太郎 藤田雅明 永田小夜 蒼井こころ 中本直樹 大迫綾乃 筒井実華子 末田佳子
 大森皇 篠原寛作 石田真理子 碓水州恵 高橋恭子 森川陽月 台東区ボランティアエキストラの皆さま

監督・脚本 佐野翔音 プロデューサー 森川一重

こどもたちを守るために
 今、私ができること



助成 キリン福祉財団
 後援 全国里親会
 推薦 ボーイスカウト日本連盟
 協賛 日本無縁共済会
 クレディ・スイス
 協力 こども食堂ネットワーク
 神奈川県里親会
 台東区の子育てを支え合うネットワーク

撮影：宮家和也、中野建太、成富紀之/CA：岡田勇希、染瀬玉実、神山朋子/助監督：森川陽月/メイク：竹澤真紀/制作助手：百山月花/編集：岩崎剛章/
 音効：岡田利明/音楽：中村水青、百山月花/予告編：小笠原風/デザイン：東京デザイナー学院(池野はる香、角田彩奈、陳雨晴、本下文洋)/
 企画協力：石田真理子/コーディネート：碓水州恵/企画支援：松本素子/キャスト協力：office夢九/出演協力：AZUL/制作協力：office SORAIRO/
 撮影協力：成就院、SWEDEN GRACE、魚米、おかす横丁商店街、下谷神社、セカンドハーベスト・ジャパン、スタジオベリーズ、(株)ゆうYOUライフ、(株)ゆうわ
 2018年/日本/カラー/16:9/115分

